

7. 対象地域における調査等の情報収集

1. 目的および背景

東北地方太平洋沖地震及びそれに伴う津波等による自然環境への影響が特に顕著であった東北地方太平洋沿岸地域等において、植生、海岸等の自然環境に関する調査について情報収集を行い基礎資料として整理・把握することは、今後の生態系監視調査等の継続的なモニタリングや情報発信等を効果的に実施する上で重要である。

本業務では対象地域において、東日本大震災による生物や生態系への影響把握を行うための基礎情報収集と震災ポータルにおける情報共有・利活用に向けた資料収集を目的とし、学術論文、報告書等の資料、調査地点の位置図や分布図等の紙媒体の図面、GIS データ等を対象に情報収集を行った。

2. 収集方法

2.1 収集対象

情報の収集は、東北地方太平洋沖地震及びそれに伴う津波とともに以下の4点に関する調査等を対象とした。

- ① 干潟・アマモ場・藻場等の分布状況、生物（底生生物、海藻、海草等）に関する調査等
- ② 鳥類（シギ・チドリ類、ガンカモ類、海鳥類等）の個体数、繁殖状況等に関する調査等
- ③ 植生図、特定植物群落、海岸林、巨樹・巨木林等を含めた植生調査等
- ④ その他調査（動植物調査（昆虫、希少植物等）、漁業資源調査、地形・汚染状況・農地環境等動植物の生息・生育基盤に係る調査等）

2.2 情報収集の手法及び情報収集先

情報の収集は、一次調査及び二次調査の二段階をもって進め、主にインターネットによる東北大震災、津波被害等と自然環境の関連用語の組み合わせによるキーワード検索を行い、補足的に図書検索を行った。

① 一次調査

平成23年度東北地方太平洋沿岸地域自然状況等把握業務において収集・整理された情報等を再検討し、不足していると思われる部分（震災前の調査、国・自治体等行政の行った調査等）について重点的に調査を進めるとともに、大学や各学協会による最新の調査成果や知見等の新たな情報を追加・整理することでデータベースの情報蓄積をはかった。収集されたデータは①論文・報告書等②書籍③学会・ニューズレター・シンポジウム等要旨④一般誌記事⑤WEBサイト（調査結果等一次発信）⑥WEBサイト（メタデータ等二次発信）⑦報道・プレスリリース・その他など媒体ごとに整理した。一次調査では、情報の題目やキーワードを元に広く収集し、二次調査にて絞り込みを行った。

主な情報収集先

文献データベース

- JDreamII 日本最大の科学技術文献情報データベース。
- 東京大学OPAC 東京大学に所蔵する図書や雑誌の検索。
- Webcat Plus / CiNii Books / NACSIS-Webcat
全国の大学図書館等にある図書や雑誌の検索。
- NDL-OPAC 国立国会図書館にある図書や雑誌検索、新聞検索も可能。
- 環境省成果物（調査報告書等）一覧リスト [環境省図書館の資料検索システム]
環境省で行った調査の報告書検索
- 農林水産関係試験研究機関総合目録
農林水産省および農林水産省が所管する試験研究機関が所蔵している図書、逐次刊行物の検索。
- 学協会、NGO 等（日本学術会議、日本生態学会、日本海洋学会、景観生態学会、日本水産学会、日本鳥学会、植生学会、造園学会、日本地理学会、日本海岸林学会、日本自然保護協会、WWFジャパン、東北沿岸生態連絡会、東北アセスメント協会等）
- 自然環境系の講座を有する大学、研究者
- 自然環境保全基礎調査、モニタリングサイト1000 関係者

② 二次調査

一次調査等で収集した情報を基に、地震等による自然環境等への影響把握のための資料として特に重要と思われるものを精査し、絞り込みを行いながら既定の形式に準じた情報項目への整理・追加情報の収集作業を行った。

特に重要と思われるものについては、①生物・生態系を調査対象とし、調査データが公開・配布され、かつ調査地が緯度経度もしくは地図で示されているもの、②震災前後で比較できるようなデータや調査があるもの、そして③出典が信頼のおける物であり、著者の許可のもとポータル上でデータの二次配布が可能なものを絞り込み作業の方針とした。

一次調査によって得られる情報量は、自然環境について震災前後にわたり、題目やキーワードを手掛かりに広く集めるために、情報件数は多くなると予想されたため、実際の二次調査における絞り込み作業については、絞り込み方針の中で重要と考えられる要素を絞り込み、ポイント整理し、それらに合致するものを優先的に選定することとした。

二次調査における絞り込みポイント

- ・調査範囲・調査対象・調査手法の明確なもの
- ・被災状況報告は写真や測量値等の客観的データのあるもの
- ・調査者による情報の秘匿が無く、二次情報を配信しても差し支えないもの
- ・出典に信頼が置けるもの

③ 情報整理及び GIS データの作成

二次調査で収集した情報について、既定の様式に準じたデータベースを作成し整理した。また、二次調査で収集したGIS データについて整理を行うとともに、GIS データがない調査等について、調査範囲及び調査地点に関するGIS データを作成した。

2.3 収集結果

一次調査は平成24年12月まで実施し、インターネット検索によって延べ1400件の情報を収集した。調査研究対象や取り扱うテーマでは、津波による地形変化に関する物が飛び抜けて多く、生物・生態系では海岸林・海岸植生に関するものが比較的多くみられた。また港湾や土木工学分野のものは、論文、報告書として発表されているものが目立ったが、生物や生態系への影響把握に関係する調査研究情報（放射線影響を除く）については、学会・シンポジウム要旨や、学会ニュースレター等の速報的なものがほとんどであった。

情報の収集先については比較的多くの学会や大学等の各主体において震災対応ページが開設されており、関連情報や提言が発信されていた。

二次調査では、絞り込みポイントを基準に一次調査結果から104件の情報に絞りこみ、整理した（表7-2-1）。その結果、藻場、干潟、アマモ場に関するものが58件（56%）を占め、次いで植生に関するものが18件（17%）であった（図7-2-1）。情報の発表媒体に関しては、学会・ニュースレター・シンポジウム等要旨が大部分を占め（74%）、自然環境分野においては、研究や調査には着手しているものの、未だ結論やとりまとめの段階まで到達していない状況が示唆された（図7-2-2）。各情報の取り扱う対象地域については、岩手県・宮城県沿岸がほぼすべてであった、特に干潟関連調査に関しては蒲生干潟を調査対象にしたものが目立った（図7-2-3）。

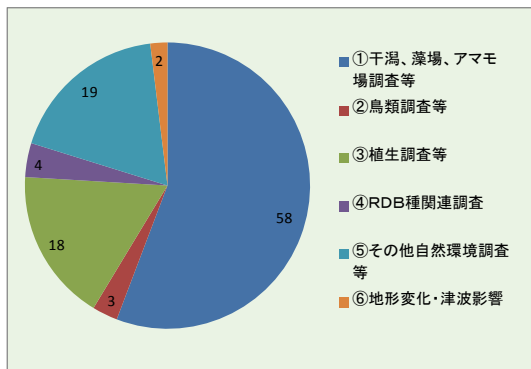


図 7-2-1 二次調査結果の調査対象の内訳
(数字は件数を示す)

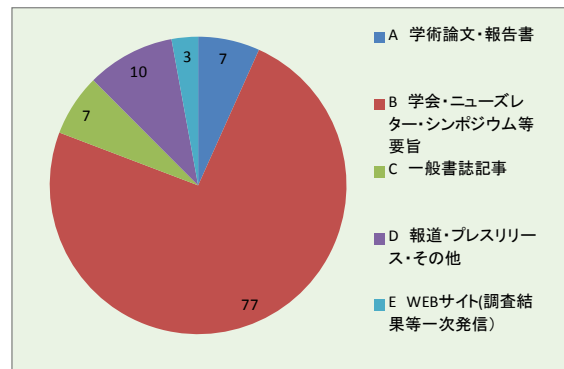


図 7-2-2 二次調査結果の発表媒体の内訳
(数字は件数を示す)

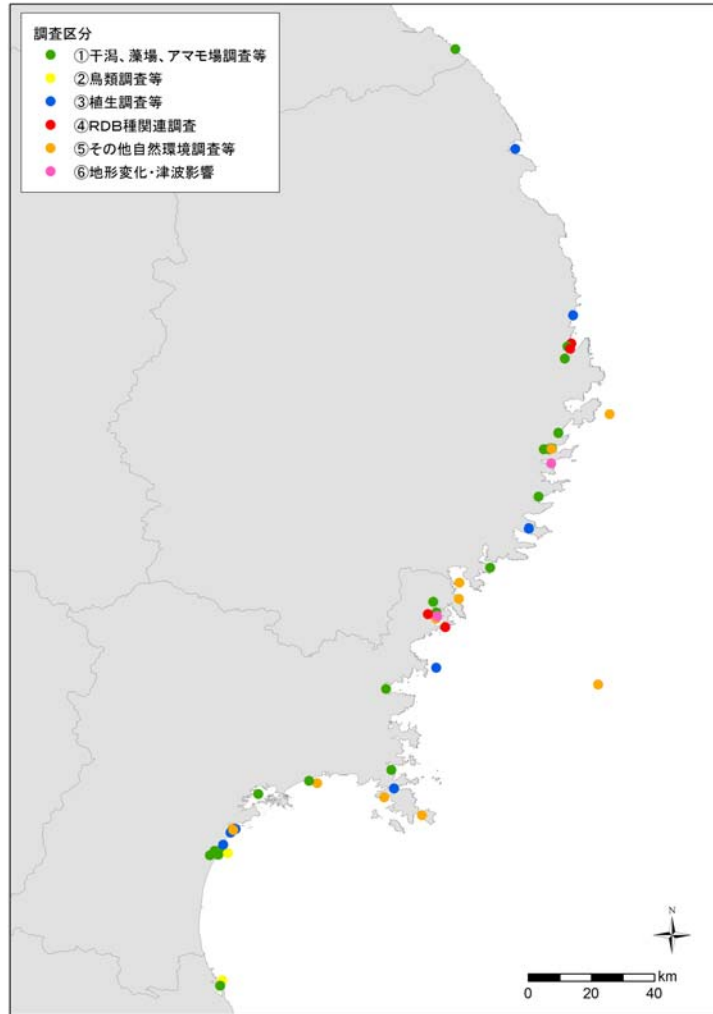


図 7-2-3 二次調査結果の調査対象地の分布

表7-2-1 二次調査結果

項目凡例		A 学術論文		B 学会・ニューズレター・シンポジウム等要旨		C 一般書誌記事		D 報道・プレスリリース・WEBその他調査結果等(一次発信)	
大調査項目区分		①干潟、養場、アマモ場調査等		②鳥類調査等		③植生調査等		④RDB種関連調査	
媒体	大調査項目区分	調査テーマ(目的・テーマ等)、題名	主題	調査地域	調査時期	調査方法(現地での調査方法等)	調査代表者名	調査代表者の所属	調査成果
1	A ⑤	東北地方太平洋沖地震と金華山とサル	東日本大震災、津波、山地影響、サル、植生	宮城県金華山	2011年発行	目視	伊沢誠生	宮城のサル調査会	豊長類研究Vol. 27 (2011) No. 2 P. 153-157
2	B ①	津波によって運搬された貝殻片の配列	東日本大震災、環境変化、干潟、津波、堆積物、インジミ	名取市関上	2011年12月13日	踏査	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 30
3	C ⑤	仙台湾域の老齢防潮クロマツ林に侵入する広葉樹の研究1.構成樹種の樹型に着目した解析	東日本大震災、仙台湾樹型、常緑広葉樹、シロタモ	仙台市若林区井土浦	2012年3月31日発行	毎木調査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館研究報告 (21(別冊)), 41-48, 2012-03-31
4	B ①	七北田川河口の地形海面と干潟内の水面	東日本大震災、地形変化、環境変化	七北田川河口	2012年1月15日(発行日)	踏査	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 27
5	B ①	七北田川河口における塩分濃度調査	東日本大震災、河口、地形変化、環境調査、塩分濃度	七北田川河口	2011年10月～	採水調査	攝待尚子	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 28
6	B ①	七北田川“新干潟システムの形成”の模索	東日本大震災、河口、地形変化	七北田川河口	2012年2月15日(発行日)		西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 29
7	B ①	「蒲生海岸越波防止堤(潟奥海側)」新設に伴うモニタリングのための砂浜植生調査	砂浜植生、蒲生海岸、越波防止堤	蒲生干潟	2010年12月10日発表	植生調査	平吹喜彦	東北学院大学教養学部地域構想学科	第14回蒲生干潟自然再生協議会資料 (2010年12月4日開催)
8	B ①	蒲生干潟が受けた被害と再生の可能性	東日本大震災、干潟、被害状況、地形変化、生物相	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年4月13日	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 1
9	B ①	蒲生干潟周辺の津波の高さの推定	東日本大震災、津波高、被害状況、植物、塩害	仙台市宮城野区高砂周辺から仙台港埠頭周辺	2011年4月13日	踏査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 2
10	B ①	津波が干潟に及ぼした影響(概要)	東日本大震災、干潟、被害状況、地形変化、砂州、貝類	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	211年4月29日(発行日)	踏査	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 3
11	B ①	潮の通りによる干潟の環境の違い	東日本大震災、干潟、被害状況、環境変化、干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年5月20日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 6
12	B ①	餌生物の違いと生物の受ける影響	環境改善、インガレイ、クサフグ、環境調査、干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年6月10日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 9
13	B ①	魚類の成長と干潟の回復	環境改善、インガレイ、クサフグ、環境調査、干潟	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年6月24日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 11
14	B ①	これまでに観察された生物	カニ、貝類、魚類、環境調査、干潟、生物調査	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年4月13日～5月12日	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 12
15	B ①	砂の堆積による水の出入りの減少	東日本大震災、干潟、地形変化、環境調査、環境変化、水質悪化、インガレイ、クサフグ	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年7月8日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 13
16	B ①	アサリの模様の変化	東日本大震災、干潟、震災ストレス、アサリ、環境変化	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年7月15日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 14
17	B ①	蒲生干潟の地形変遷(1)	干潟、地形変化、東日本大震災	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年8月5日(発行日)	歩測測量(ハンディ-GPS)	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 16
18	B ①	蒲生干潟における植物の再生過程(3)7月の調査で見出された植物	干潟、植物、再生状況	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年7月9日	踏査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 17
19	B ①	河口閉塞の影響	東日本大震災、河口、地形変化、環境変化、魚類	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年9月5日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 18
20	B ①	蒲生干潟の地形変遷(2)	東日本大震災、干潟、河口、地形変化	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年8月9日、9月7日	踏査	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 19
21	B ①	蒲生干潟の地形変遷(3)	干潟、台風影響、地形変化、河口	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年10月15日(発行日)	踏査	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 21
22	B ①	アシハラガニの行方	干潟、アシハラガニ、干潟、環境変化、河口	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年12月5日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 24
23	B ①	蒲生干潟の地形変遷(4)	東日本大震災	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年12月15日(発行日)	踏査	西条光洋	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 25
24	C ⑤	2011年東北地方太平洋沖地震津波によって生じた樹木被害の概要	東日本大震災、津波被害、物理的な被害、塩害、植物フェロモニ	蒲生干潟・井土浦	2011年4月～2012年1月	現地踏査による植生調査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館研究報告 (21(別冊)), 12-17, 2012-03-31
25	B ①	震災から1年後の現状	東日本大震災、干潟、地形変化、環境調査、インガレイ	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年4月15日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 32
26	B ①	生息する種類の減少	東日本大震災、環境変化、インガレイ、魚類、アシハラガニ	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年5月15日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 34
27	B ①	蒲生干潟における植物の再生過程(4)ヨシの新芽	東日本大震災、蒲生干潟、植物、ヨシ	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年4月18日	ヨシの新芽個体数の調査、ラインセクト法、	攝待尚子	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 35
28	B ①	魚種が少ないこと不安	東日本大震災、蒲生干潟、魚類、環境変化、ヨシ	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年7月	採集、踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 38
29	B ①	場所によるヨシの違い	東日本大震災、蒲生干潟、ヨシ、アシハラガニ	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年8月15日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 40
30	B ②	鳥の様子	東日本大震災、蒲生干潟、鳥類、ダイサギ、環境変化	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年1月5日(発行日)	踏査	佐藤賢治	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 26
31	B ③	蒲生干潟における植物の再生過程(1)ヨシの再生	東日本大震災、蒲生干潟、ヨシ原、津波影響	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年4月13、5月12日	踏査、ラインランセクト法	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 7
32	B ③	樹種毎にみた3.11地震による津波被害の概況(2)蒲生干潟のマツ・ハマナス・ニセアカシア	東日本大震災、蒲生干潟、植物、津波影響	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年4月13、5月12日	踏査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 8
33	B ③	樹種毎にみた3.11地震による津波被害の概況(1)	東日本大震災、蒲生干潟、植物、津波影響	仙台市宮城野区高砂周辺から仙台港埠頭周辺まで	2011年4月13日	踏査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 4
34	B ③	蒲生干潟における植物の再生過程(2)最初の開花個体	東日本大震災、蒲生干潟、津波影響、植物	宮城県仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2011年5月12日、6月14日	踏査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 10
35	B ③	1年間の観察から樹木が受けた津波被害	東日本大震災、樹木、津波影響、塩分被害	仙台市宮城野区蒲生(蒲生干潟)	2012年3月15日(発行日)	踏査	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO. 31
36	B ①	松島湾のアマモ場が消失	東日本大震災、松島湾、アマモ場、被害状況	松島湾	2011年6月発行	アマモ被度、堆積泥	坂見智子	独立行政法人水産総合研究センター	東北水産研究センターNO.20-2

表7-2-1 二次調査結果

項目凡例 媒体 大調査項目区分	A 学術論文 ①干潟、藻場、アマモ場調査等		B 学会・ニューズレター・シンポジウム等要旨 ②鳥類調査等		C 一般書誌記事 ④RDB種関連調査		D 報道・プレスリリース・WEBその他調査結果等(一次発信) ⑤その他自然環境調査等	
	調査テーマ(目的・テーマ等)、題名	調査方法(現地での調査方法等)	調査地域	調査時期	調査代表者名	調査代表者の所属	調査成果	
37	① 大調査項目区分 B	調査テーマ(目的・テーマ等)、題名 浅海生態系(藻場・干潟)が東日本大震災により受けたダメージとその回復に向けて	東日本大震災、藻場、干潟、回復状況、被害状況、三陸沿岸	2010年～2012年	玉置仁	石巻専修大学	日本水環境学会震災対応 13-18	
38	C	水産資源・海洋環境への影響	東日本大震災、沖合域、調査船、津波、被害状況	2011年4月14～26日	独立法人水産総合研究センター	独立法人水産総合研究センター	FRANEWS vol.30 4-5	
39	B	東日本大震災後の松島湾、志津川湾、気仙沼湾の状況と課題	東日本大震災、沿岸域、被害状況、環境調査、回復状況	2011年5月7日	西村修	東北大学大学院工学研究科	日本水環境学会震災対応 7-12	
40	C	東日本大震災関連活動報告 宮城・岩手の被災地の植生を見て	東日本大震災、津波影響、植生	2011年7月20、22日	原正利	千葉県立中央博物館	植生情報 (16)、32-39、2012-05	
41	C	水産生物～稚魚への影響～	東日本大震災、稚魚、ヒラメ、生息状況、津波、影響	2011年6～7月、2011年8月～12月	独立法人水産総合研究センター	独立行政法人水産総合研究センター	FRANEWS vol.30 6	
42	B	藻場への影響 ?アマモ場が減少?	東日本大震災、アマモ場、宮城県鮫浦湾、宮城県松島湾ヨバワリ崎、宮城県万石浦、岩手県宮古湾、被害状況	2012年3月発行	原慶太郎	東京情報大学総合情報学部	FRANEWS vol.30 10	
43	C	東日本大震災は生態系や生物多様性に与えた影響を及ぼしたのか?衛星画像解析の結果から	東日本大震災、生態系、生物多様性、震災影響、衛星画像	2011年12月発行	道田豊	東京大学大気海洋研究所	学術の動向: SCJ7フォーラム 16(12)、60-63、2011-12 三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会講演要旨(2011年12月17日開催)	
44	B	釜石湾の湾口防波堤と海洋環境 - 津波前後の比較 -		2011年12月17日発表	山根広大	東京大学大気海洋研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会講演要旨(2011年12月17日開催)	
45	B	宮古湾で生まれたニシン仔稚魚の生息環境	宮古湾、ニシン	2011年12月17日発表	小路淳	広島大学 竹原水産実験所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会講演要旨(2011年12月17日開催)	
46	B	大槌町周辺のアマモ場における魚類の生息状況	大槌湾、アマモ場、魚類	2009～2011年	河村知彦	東京大学大気海洋研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会講演要旨(2011年12月17日開催)	
47	B	磯のアワビやウニは津波でどうなったのか?これからどうなるのか?	津波影響、アワビ、ウニ	2011年12月17日発表	小松輝久	東京大学大気海洋研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会講演要旨(2011年12月17日開催)	
48	B	大槌湾および船越湾の藻場に及ぼした津波の影響		2011年12月17日発表	大上幹彦	岩手植物の会	平成24年度日本水産学会春季大会	
49	C	東日本大震災関連活動報告 津波の影響による北上山地中・北部の海岸植生の状況について	東日本大震災、津波影響、海岸植生、北上山地	2011年4月～11月	近藤智彦	東北大学院農学研究科	東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書	
50	B	津波攪乱後の蒲生干潟と小型底生生物群集	東日本大震災、津波攪乱影響、小型底生生物群集、多毛類、貧毛類、地形	2011年5月～12月	渋谷晃太郎(岩手県立大学)	財団法人国立公園協会	東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書	
51	A	岩手県田野畑村～宮城県気仙沼大島(東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書)	東日本大震災、被害状況、藻場	2011年10月～11月	岡田知也	国土交通省国土技術政策総合研究所沿岸海洋・防災研究部	国総研資料第688号	
52	A	宮古湾におけるアマモ場復元の視点でみた低質状況	東日本大震災、津波、沿岸環境、復元、アマモ、底質、粗度分布、宮古湾	2012年2月				
53	A	宮城県岩井崎～福島県松川浦(東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書)	東日本大震災、津波影響、藻場状況	2011年9月～12月	松浦 隆雄	財団法人国立公園協会	東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書	
54	A	青森県黒島～岩手県野田村(東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書)	東日本大震災、被害状況、藻場、アマモ場、環境調査	2011年9月～11月	藤田 均	財団法人国立公園協会	東日本大震災による東北地方太平洋沿岸域の重要湿地の被害概況調査報告書	
55	A	茨城県自然博物館総合調査報告書-2010年茨城県の昆虫類およびその他の無脊椎動物の動向-	茨城県、2010年、昆虫、無脊椎動物、動向	2011年3月31日発行	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	ミュージアムパーク茨城県自然博物館	茨城県自然博物館総合調査報告書	
56	A	東日本大震災の津波による岩手県における海洋性植物の消滅	いわてレッドデューターバック(IRDB)、東日本大震災、海洋性植物、消失、津波影響	2011年7-8月	小山田智彰	岩手県環境保健研究センター	葉用植物研究 34巻1号(2012年1号)	
57	E	蒲生干潟の自然復元プロセス	情報発信・ニューズレター		仙台市科学館		自然豊かな蒲生干潟 継続観察プロジェクト	
58	E	大槌湾の物理化学環境およびプランクトン調査(速報)	東日本大震災、岩手県大槌湾、水質調査、プランクトン調査	2011年6月9日公表	永田俊	東京大学海洋研究所海洋化学部門	東京大学大気海洋研究所学術ニュース&研究トピックス	
59	D	宮城県杜鹿町泊浜(杜鹿半島東岸)における藻場調査(速報)	東日本大震災、藻場、宮城県、被害状況	2011年6月8～10日	河村知彦	東京大学大気海洋研究所海洋生物資源部門	東京大学大気海洋研究所学術ニュース&研究トピックス	
60	D	船越湾および大槌湾の藻場および底生生物の調査(速報)	東日本大震災、藻場、岩手県、被害状況	2011年6月20～24日	小松輝久	東京大学海洋研究所海洋生命科学部門	東京大学大気海洋研究所学術ニュース&研究トピックス	
61	D	大槌湾長根の岩礁藻場における底生成物の潜水調査(速報)	東日本大震災、岩手県、藻場、被害状況	2011年7月11、12日	河村知彦	東京大学海洋研究所海洋生物資源部門	東京大学大気海洋研究所学術ニュース&研究トピックス	
62	D	津波による海浜植生への生態影響と回復性評価?東日本大津波を事例として	海浜植生、東日本大震災		早坂大亮	独立行政法人国立環境研究所生物・生態系環境研究センター	生物・生態系環境研究センター-研究紹介	
63	D	津波後、干潟の生物はどうなったのか?～大きな影響を受けていた一方で、生残も確認～	東日本大震災、宮城県、福島県、干潟、被害状況	2011年4月5～10日	大越健嗣	東邦大学理学部生命環境科学科教授	東邦大学プレスリリース	
64	D	松川浦 鳥類調査 速報 No.1	東日本大震災、松川浦、鳥類調査、環境変化	2011年9月10日、11日	守屋年史	NPO法人パードリサーチ	松川浦 鳥類調査 速報 No.1	

表7-2-1 二次調査結果

項目凡例		A 学術論文		B 学会・ニューズレター・シンポジウム等要旨		C 一般書誌記事		D 報道・プレスリリース・WEB等の調査結果等一次発信	
大調査項目区分		①干潟、藻場、アマモ場調査等		②鳥類調査等		③植生調査等		④RDB種間連調査	
媒体	大調査項目区分	調査テーマ(目的テーマ等)、題名	主題	調査地域	調査方法(現地での調査方法等)	調査代表者名	調査代表者の所属	調査成果	
65	D	大槌湾の物理化学環境およびプランクトン調査(速報)	プランクトン、大槌湾	大槌湾	CTD観測(海水の塩分・水温・pH分布調査)と表層水の採取	永田俊	東京大学海洋研究所海洋化学部門	東京大学大気海洋研究所学術ニュース&研究トピックス	
66	D	淡青丸研究航海東北地方太平洋沖・沿岸三陸沖海面上における海底地殻変動観測、沿岸潮流調査および海鳥の行動生態に関する研究(震災対応)	東日本大震災、研究航海、地形変化	東北地方太平洋沖・沿岸	2011年8月27日～9月2日	木戸元之	東北大学大学院理学研究科	淡青丸研究航海報告	
67	D	淡青丸研究航海 三陸沖沿岸海域、東北地方太平洋沖地震震源周辺海域巨大地震に伴う再堆積過程及び生態系の変化に関する研究	東日本大震災、研究航海、地形変化	三陸沖沿岸海域、東北地方太平洋沖地震震源周辺海域	2011年7月29日～8月5日	浜崎恒二	東京大学大気海洋研究所	淡青丸研究航海報告	
68	E	太平洋沿岸の湿地等の2011年東日本大震災後の状況	情報ポータル	青森県～福島県	目視	平泉 秀樹	H.Hiraizumi's Birding Page	東日本大震災による湿地への影響	
69	D	福島県の松川浦で「海そう」群集の調査を実施	東日本大震災、藻場、再生状況	福島県松川浦	2012年3月1日	新井章吾	株式会社海藻研究所	WWF「暮らしと自然の復興プロジェクト」	
70	B	東北地方太平洋沖地震の4カ月後の岩礁潮間帯生物群集:地震前後のデータを用いた地盤沈下と津波の影響の評価	東日本大震災、岩礁潮間帯、津波影響	三陸沿岸	2012年3月発表	飯田光穂	日本生態学会	日本生態学会第59回全国大会ポスター発表要旨(2012年3月開催)	
71	B	全国沿岸のアマモ藻場における魚類群集の広域比較	魚類群集、アマモ場	北海道～九州	2012年4月発表	小路淳	日本生態学会	日本生態学会第59回全国大会口頭発表要旨(2012年3月開催)	
72	B	1. 環境生態工学から見た生物への津波の影響 干潟に棲む二枚貝へのストレス(宮城県仙台市蒲生干潟)	蒲生干潟、津波影響、貝類	東北沿岸	2011年7月16日	長尾正之	(独)産業技術総合研究所地質情報研究部門	震災復興に向けた研究開発(津波・土壌等環境調査)沿岸域調査(産業技術連携推進会議)東北大学産業技術総合研究所 合同セミナー講演資料(2011年8月9日開催)	
73	B	津波が潮間帯に生息する生物に与えた影響	潮間帯、津波影響	松川浦・万石浦	2011年9月22日発表	大越健嗣	東邦大・院環・環境科学	日本動物学会 第82回 旭川大会本部企画シンポジウム(9月21～23日開催)	
74	B	大津波による大槌湾・船越湾の底質・底生物への影響	津波影響、底生物、大槌湾、船越湾	大槌湾・船越湾	2010年9月・2011年9月	清家弘治	港湾空港技術研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会(2011年12月17日開催)	
75	B	東日本大震災による水鳥類生息環境として重要な湿地への影響	東日本大震災、湿地、水鳥	北海道～千葉県	2011年9月発表	平泉 秀樹	ラムサール・ネットワーク日本	JOGA第14回集会「東日本大震災の湿地への影響をガンカモ類などの調査を通してどう把握するか」講演要旨(2011年9月17日開催)	
76	B	東日本大震災被災地域の海岸植生の組成	東日本大震災、海岸植生	南相馬市以北の福島県、宮城県、岩手県および八戸市以南の青森県の海岸域付近	2011年9～10月	日黒伸一	公益財団法人地球環境戦略研究機関 国際生態学センター[IGES-JISE]	日本生態学会第59回全国大会口頭発表要旨(2012年3月開催)	
77	B	東日本大震災被災地における森林再生へ向けた植栽樹種の検討	東日本大震災、森林再生、植栽	青森県八戸市から福島県南相馬市	2012年3月発表	林寿則	公益財団法人地球環境戦略研究機関 国際生態学センター[IGES-JISE]	日本生態学会第59回全国大会口頭発表要旨(2012年3月開催)	
78	B	東日本大震災による津波が仙台湾海岸の構造に与えた影響	東日本大震災、仙台湾、海岸林	仙台市宮城野区の南蒲生	2011年6～12月	富田瑞樹	東京情報大学	日本生態学会第59回全国大会ポスター発表要旨(2012年3月開催)	
79	B	東日本大震災による津波が仙台湾の海岸植生に与えた影響	東日本大震災、津波影響、海岸植生	仙台市宮城野区の南蒲生	2012年3月	菅野洋	宮城環境保全研究所	日本生態学会第59回全国大会ポスター発表要旨(2012年3月開催)	
80	B	東日本大震災津波による海浜植生の質的変化一岩手県を事例として	東日本大震災、海浜植生	大須賀海岸(八戸市)、夏井川河口(久慈市)、十府ヶ浦(野田村)、明戸海岸(田野畑村)	2011年8・9月	島田直明	岩手県立大学	日本生態学会第59回全国大会ポスター発表要旨(2012年3月開催)	
81	B	東日本大震災において被害を受けた植物群落RDB掲載地の現状-航空写真からの調査-	東日本大震災、植物群落	青森県～千葉県	2012年3月発表	小此木宏明	日本自然保護協会	日本生態学会第59回全国大会ポスター発表要旨(2012年3月開催)	
82	B	群落談話会「東北地方沿岸域の植生の現状と修復、回復にむけて」	植生、東北地方沿岸域	東北地方沿岸域	2012年3月発表	蛭間 啓	飯田市美術館	日本生態学会第59回全国大会自由集会要旨(2012年3月開催)	
83	B	仙台湾沿岸を事例とした砂丘海岸の植生・南北・東西環境軸に沿った整理	砂丘海岸、仙台湾沿岸、植生	仙台湾	2012年3月19日発表	平吹喜彦	東北学院大学・教養学部	第59回日本生態学会大会	
84	B	減少・消失要因の事例(学会発表スライド抜粋)	東日本大震災、海岸性植物	岩手県沿岸	2011年7・8月	小山田智彰	岩手県環境保健研究センター地球科学部	東日本大震災津波による岩手県沿岸部の希少植物に及ぼした影響の調査結果・自然復元学会第12回全国大会(2011年11月27日開催)	
85	B	東日本大震災後の三陸沿岸生態系の復旧過程に関する研究	東日本大震災、三陸沿岸	大槌湾	2011年9月22日発表	大竹二雄	東京大・大海研・沿岸センター	日本動物学会 第82回 旭川大会本部企画シンポジウム(9月21～23日開催)	
86	B	東日本大震災の津波による昆虫と海岸の生物多様性に対する影響	東日本大震災、津波影響	岩手県～福島県	2011年9月22日発表	永幡嘉之	自然写真家・山形市	日本動物学会 第82回 旭川大会本部企画シンポジウム(9月21～23日開催)	
87	B	釜石湾の湾口防波堤と海洋環境一津波前後の比較一	津波影響、植物プランクトン	釜石湾、大槌湾	2011年12月17日発表	道田豊	東京大学大気海洋研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会(2011年12月17日開催)	
88	B	震災以降の大槌湾の栄養塩類と植物プランクトンの分布について	津波影響、植物プランクトン	大槌湾	2011年5月～	福田秀樹	東京大学大気海洋研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会(2011年12月17日開催)	
89	B	津波後の動物プランクトン調査	津波影響、動物プランクトン	大槌湾	2011年5・7・9月	伊佐見啓	東京大学大気海洋研究所	三陸沿岸生態系に対する大津波の影響と回復過程に関する研究報告会(2011年12月17日開催)	
90	B	津波による海中の濁りと懸濁物の堆積が岩礁性生態系に及ぼす影響	津波影響、岩礁性生態系	青森県～福島県	2011年6月15日、10月10日、11月8～10日	荒川久幸	東京海洋大学海洋環境学	東日本大震災復興プロジェクト研究報告会資料(2012年3月21日開催)津波による輸送物が沿岸漁場環境と生態系に及ぼす影響2	

表7-2-1 二次調査結果

項目凡例 媒体 大調査項目区分	A 学術論文 ①干潟、藻場、アマモ場調査等		B 学会・ニューズレター・シンポジウム等要旨 ②鳥類調査等		C 一般書誌記事 ④RDB種関連調査		D 報道・プレスリリース・WEBその他調査結果等一次発信 ⑤その他自然環境調査等	
	調査テーマ(目的テーマ等)、題名	調査地域	調査時期	調査方法(現地での調査方法等)	調査代表者名	調査代表者の所属	調査成果	
91 B ⑤	東日本大震災は生態系や生物多様性にどれだけの影響を及ぼしたのかー衛星画像解析の結果からー	東北沿岸	2011年6月28日発表	衛星画像解析	原慶太郎	東京情報大学総合情報学部	公開シンポジウム「フォーラム:東日本大震災による生態系や生物多様性への影響ーどれだけの影響があったのか、回復に向けて何を考えるべきかー」講演資料(2011年6月28日開催)	
92 B ⑥	東日本大震災は生態系や生物多様性にどれだけの影響を及ぼしたのかー衛星画像解析の結果からー講演スライド	東北沿岸	2011年6月28日発表	衛星画像	原慶太郎	東京情報大学総合情報学部	公開シンポジウム「フォーラム:東日本大震災による生態系や生物多様性への影響ーどれだけの影響があったのか、回復に向けて何を考えるべきかー」講演資料(2011年6月28日開催)	
93 B ①	宮城県石巻市渡波地区にある干潟の現状 速報①	宮城県石巻市渡波地区	2011年7月	地形、被害状況、地形変化、アサリ、環境調査	玉置仁	石巻専修大学工学部	石巻専修大学玉置研究室HP	
94 B ①	宮城県石巻市牡鹿半島東岸の岩礁藻場の現状 速報①	宮城県石巻市牡鹿半島東岸	2011年6月	地形、被害状況、地形変化、アサリ、環境調査	玉置仁	石巻専修大学理学部	石巻専修大学玉置研究室HP	
95 B ①	仙台湾岸防潮マツ林の被害(1) 列状倒木	仙台湾岸域	2011年10月5日(発行日)	空中写真	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO.20	
96 B ①	仙台湾岸防潮マツ林の被害(2)列状倒木の成因を考える	仙台湾岸域	2011年11月5日(発行日)	空中写真	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO.22	
97 B ①	仙台湾岸防潮マツ林の被害(3)列状倒木の成因を考える	仙台湾岸域	2011年11月15日(発行日)	空中写真	長島康雄	仙台市科学館	仙台市科学館蒲生調査レポート 速報版NO.23	
98 B ③	東北地方太平洋沖地震と津波災害が海岸林や植生へ与えた影響ーリアス海岸(宮城県・岩手県)における被害状況調査、速報ー	宮城県北部、岩手県の久慈市に至る南岸林、被害状況	2011年4月~5月	被害状況調査	佐々木 寧	埼玉大学理工学研究科兼環境科学センター	埼玉大学総合研究機構環境科学センターHP	
99 B ③	東日本大震災による九十九里海岸林の被害現地現地踏査報告書	千葉県九十九里浜片貝漁港~飯岡漁港間	2011年5月6日	踏査	吉崎真司	東京都市大学環境情報学部	日本海岸学会東日本大震災関連	
100 B ③	東日本大震災による津波被災農地の植生状況調査報告	宮城県名取市	2011年7月5日	踏査	緒田拓也	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	東日本大震災への対応	
101 B ④	2011年東日本大震災の津波被害後の宮古市重茂半島のエンゾグアルマ Senecio pseudo-arnica Less.(キク科)個体群の現状について	宮古市重茂半島	2011年9月8、16日	踏査	島田直明	岩手県立大学総合政策学系 series No.76	岩手県立大学総合政策学会Working papers	
102 B ④	東日本大震災の津波による岩手県における海浜性植物の消滅	岩手県沿岸部	2011年7~8月	植物相調査、希少植物調査	小山田智彰	岩手県環境保健研究センター地球科学部主査専門研究員	東日本大震災津波による岩手県沿岸部の希少植物に及ぼした影響の調査結果	
103 B ⑤	平成23年度水産庁漁場復旧対策支援事業「被害漁場環境調査事業成果の概要」	東北沿岸	2012年6月作成	藻場・干潟回復状況調査、沿岸漁業・養殖場回復状況調査、有害物質生態系影響調査	独立法人水産総合研究センター水産工学研究所	独立法人水産総合研究センター	独立法人水産総合研究センター震災復興に向けた活動報告集	
104 B ⑤	仙台湾における漁場環境調査	仙台湾	2012年1月27日発表	伊藤進一	独立法人水産総合研究センター	独立法人水産総合研究センター	水産海洋プラットフォーラム・被災地域における調査研究ポスター展	